

令和4年度事業報告

令和4年度の本会の事業活動は、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながら、講習会や研修会等は動画配信を利用したり、リモート開催を取り入れ、着実に実施してまいりました。令和4年度後半からは少しずつ元の運営方法に戻ってきており、今後は対面での実施を基本に研修事業や普及啓発活動を実施することが望まれます。

昨今のエネルギー情勢は、電力需給ひっ迫や燃料価格の高騰といった問題が生じており、2050年のカーボンニュートラルを目指して、太陽光・風力などの再生可能エネルギーの拡大が進み、IT技術の発展による社会のデジタル化も急速に進展してきています。そうした中で、電気エネルギーは、社会経済活動・国民生活に不可欠なものとして、ますます重要性を増しており、その前提となる電気保安の確保についても万全を期していく必要があります。近年の環境変化に伴う自然災害の増加・激甚化を踏まえ、災害対策や防災意識の強化も非常に重要であります。

経済産業省では、電気主任技術者制度の抜本的な見直しや電気設備の高経年化、再エネ設備の増加と電気保安人材の減少等を踏まえた「電気保安のスマート化」について検討しています。本会は、電気管理技術者が実施するスマート保安の取組みについて検討してまいりました。さらに、外部委託制度における電気保安管理業務の実施に必要な実務従事期間を減じることが可能となる「保安管理業務講習」を開催し、電気技術者等の本会への入会促進に繋がるものと期待しています。

本会はこのような状況下においても、電気保安の確保や電気事故防止、電気使用合理化のニーズにこたえるべく、公益目的事業を着実に実施するとともに、引き続き協会としての組織体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業に取り組ましました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

（1）保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第1回 令和4年 6月29日（水）、30日（木）、
7月 2日（土）、 3日（日）

場所 座学：オンライン講習

実技：帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 64名

高圧電気取扱者特別教育コース 0名

イ 第2回 令和4年11月4日（金）～7日（月）

場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 32名

高圧電気取扱者特別教育コース 0名

ウ 第3回 令和5年 3月3日（金）～6日（月）

場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 48名

高圧電気取扱者特別教育コース 0名

- (2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」(第六期)の開催(担当：定期研修委員会)

- ア 第6回目 令和4年5月25日(水) 12:30～16:25
場所 ビエント高崎「エクセルホール」
受講者数 130名(会員129名、一般技術者1名)
- イ 第7回目 令和4年7月20日(水) 12:30～16:25
場所 連合会館(東京)「大会議室」
受講者数 116名(会員111名、一般技術者5名)
- ウ 第8回目 令和4年9月15日(木) 12:30～16:25
場所 JA共済埼玉ビル「大会議室」
受講者数 185名(会員183名、一般技術者2名)
- エ 第9回目 令和4年11月17日(木) 12:30～16:25
場所 ベルヴィ宇都宮「ヴァーグデリス」
受講者数 121名(会員120名、一般技術者1名)
- オ 第10回目 令和5年3月23日(木) 12:30～16:25
場所 かながわ労働プラザ「多目的ホール」
受講者数 259名(会員256名、一般技術者3名)

- (3) 電気の保安管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安管理技術研修会」の開催(担当：基礎講習委員会)

- ア 保安管理技術研修会(東京開催)(東京東南支部・東京西北支部)

- (ア) 第1回 令和4年8月30日(火)
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室
研修テーマ：「過電流継電器(OCR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 12名(一般技術者9名、会員3名)
- (イ) 第2回 令和4年12月20日(火)
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室
研修テーマ：「地絡継電器試験(DGR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 12名(一般技術者8名、会員4名)

- イ 保安管理技術研修会(千葉開催)(千葉支部)

- (ア) 第1回 令和4年9月28日(水)
場所 ポリテクセンター千葉
研修テーマ：「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 12名(一般技術者4名、会員8名)

- (4) 実務従事期間を減じることが可能となる「保安管理業務講習」の開催(北陸電気管理技術者協会と連携して開催した。)

(担当：基盤強化推進プロジェクト、基礎講習委員会)

- ア 第1回 座学 令和5年1月24日(火)～27日(金)
場所：東京電気管理技術者協会 第一会議室
実習 令和5年1月31日(火)
場所：帝人アカデミー富士 研修室
受講者数 20名

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業（公2）

- (1) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成
令和4年度安全キャンペーンテキスト（事故情報の分析と事故再発防止）を作成した。（担当：技術安全委員会）
- (2) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表
「電気管理技術」（会誌）を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。
（発行6回：発行部数1回あたり2,670部、担当：広報委員会）
- (3) 一般の方々に、研修会・講習会等への参加を呼びかける「令和4年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
（配付部数110部 担当：広報委員会）
- (4) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。（担当：技術安全委員会）
- (5) 「点検マニュアル（太陽電池発電設備編 2022年版）」を発行した。
（担当：総務委員会 点検マニュアル編集部会）
- (6) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と、最新情報の周知をするために「技術研究発表会」を開催して、その成果を広く社会へ公表・周知した。（担当：技術安全委員会）
日 時 令和5年2月27日（月）13:00～16:25
場 所 北とぴあ「さくらホール」
テーマ 1. 「高圧機器劣化診断」
2. 「自然災害による事故とその対策」
受講者数 162名（一般14名、会員148名）

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業（公3）

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中（8月）の主要行事として次の事業を実施した。
 - ア 電気安全講演会の開催（関東電気保安協会と共催）（担当：技術安全委員会）
開催方法
 - a. ライブ配信
日時 令和4年7月27日（水）14時00分～16時15分
演題 (a) 「最近の電気事故等について」
(b) 「NITE電力安全センターの取り組みについて」
視聴者数 375名（会員及び職員 95名 一般 280名）
 - b. オンデマンド配信
期間 令和4年8月1日（月）～8月31日（水）
 - イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布（担当：広報委員会）
省エネ団扇の配布 8,800部
電気安全ポスターの配布 11,875部
- (2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「Mi Rai」を自家用施設者に配付した。
（発行4回：発行部数1回あたり69,320部、担当：広報委員会）
- (3) 「協会ご案内（パンフレット）」を発行した。
（発行部数 1,500部、担当：広報委員会）

- (4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行
(発行部数 3, 800部、担当：出版委員会)
- (5) ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の早期処理関係者連絡会への出席
(環境省 廃棄物規制課)
- (6) 電気安全教育資料（DVD）貸し出し
実績 15件 56タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業（公4）

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	393件
緊急電話受付件数	59件
緊急応動員出動件数	11件
受託者・代行者処理件数	47件
応動中止件数	1件
緊急電話以外の連絡件数等	334件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	5件
保安規程に関するもの	6件
電気事故報告に関するもの	3件
電気設備の技術基準等に関するもの	1件
その他	13件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	13件
技術的内容に関するもの	3件
その他	11件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	2件
負荷設備に関するもの	1件
一般用電気工作物に関するもの	1件
その他	3件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	2件
その他	5件

II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。（開催回数12回 参加者185名）
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。

3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加

- (1) 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
- (2) 電力安全小委員会 電気保安制度ワーキンググループでの審議
- (3) スマート保安官民協議会 電力安全部会での審議
- (4) 需要設備専門部会 高圧分科会、保安管理分科会での審議
- (5) P C B廃棄物早期処理関係者連絡会での審議
- (6) 低濃度P C B廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議（課電自然循環洗浄法ワーキンググループ）
- (7) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会・ワーキンググループでの審議
- (8) 自家用電気工作物に係る我が国の電気保安制度検討会での審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

(1) 第52回定時総会

令和4年6月14日（火）京王プラザホテル 南館5階「エミネンス」

・出席者数 53名

（委任状提出数 579通 議決権行使書提出数 688通）

合計1,320名

・可決された議案

第1号議案 令和3年度決算報告承認の件
（監査報告）

第2号議案 理事選任の件

第3号議案 令和4年度役員報酬額の件
（報告事項）

1. 令和3年度事業報告

2. 令和4年度事業計画

3. 同 収支予算

(2) 理事会

ア 第435回通常理事会 令和4年5月11日

議決事項

・特別会員推薦の件

・第52回定時総会に附議すべき事項について

・令和3年度決算報告（案）承認の件

・理事選任の件

・令和4年度役員報酬額の件

・令和3年度事業報告（案）承認の件

イ 第436回臨時理事会 令和4年6月14日

議決事項

・代表理事会長の選定について

・顧問の委嘱について

ウ 書面提案による理事会 令和4年7月1日

議決事項

・代表理事会長の選定について

エ 第437回通常理事会 令和4年12月2日

報告事項

- ・令和4年度上期職務執行報告
- ・令和4年度上期事業報告
- ・令和4年度上期決算報告
- ・今後の会議等日程について

オ 第438回通常理事会 令和5年3月13日

議決事項

- ・第53回定時総会の開催方法について
- ・令和5年度事業計画書（案）について
- ・令和5年度収支予算書（案）について
- ・特定費用準備資金等取扱規程（案）について
- ・法人化60周年記念準備資金の積立てについて

(3) 業務運営会議

ア 第1回 令和4年4月5日

議決事項

- ・第52回定時総会提案議案について
- ・令和4年度役員報酬額の件
- ・令和3年度事業報告（案）について
- ・令和4年度会長賞候補者について
- ・受託施設年次点検未実施対策の要請について
- ・会員増加策の検討実施について
- ・令和3年度第3回保安管理基礎講習会受講者への修了証発行について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

イ 第2回 令和4年5月6日

議決事項

- ・第435回通常理事会提案議案について
- ・令和4年度電気安全・保安功労者表彰候補者について
- ・会員増加策の検討・実施について
- ・第六期第6回保安管理定期研修会の開催について
- ・オレンジダイアリ2023の発行について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

ウ 第3回 令和4年5月11日

議決事項

- ・第435回通常理事会提案議案について

エ 第4回 令和4年6月2日

議決事項

- ・第52回定時総会関連審議
- ・年次点検実施調査について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

オ 第5回 令和4年6月7日

議決事項

- ・第52回定時総会関連審議
- ・年次点検実施調査について
- ・支部規約の改正について

カ 第6回 令和4年7月5日

議決事項

- ・ 通常会員役員改選の告示について
- ・ 会費滞納者に対する会員資格喪失手続きについて
- ・ 入会申込書類チェックリストの改訂について
- ・ 今後の保安全管理定期研修会の開催について
- ・ 保安全管理基礎講習会の受講待機者解消計画（案）について
- ・ 令和4年度第1回保安全管理基礎講習会受講者への修了証発行について
- ・ 点検マニュアル（太陽電池発電設備編）について
- ・ 監事監査における予算管理の改善要請と改善策について
- ・ 支部役職者の構成について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

キ 書面による決議 令和4年8月15日

議決事項

- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 役員候補者推薦委員会委員の選出依頼について

ク 第7回 令和4年9月6日

議決事項

- ・ 令和4年度決算及び令和5年度予算スケジュールについて
- ・ 令和5年度役員改選についての告示（案）について
- ・ 役員候補者推薦委員会委員の選任について
- ・ サイバーセキュリティの確保に係る協会保安規程の制定について
- ・ 会員増加策の検討・実施について
- ・ 細目書の改定について
- ・ 点検マニュアル（太陽電池発電設備編 2022年版）の発行について
- ・ 会誌「電気管理技術」印刷及び販売価格の変更について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

ケ 第8回 令和4年10月4日

議決事項

- ・ 令和5年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針について
- ・ 標準支部規約の再審議（予算執行状況管理）及び同規約第6条（役職者）の審議依頼について
- ・ 保安全管理業務講習の開催について
- ・ 高圧ケーブル不良事例調査結果報告について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

コ 第9回 令和4年11月2日

議決事項

- ・ 第437回通常理事会提案議案について
- ・ 令和4年度上期事業報告（案）
- ・ 標準支部表彰規程の新設及び公務傷害保険の加入について
- ・ 保安全管理業務講習について
- ・ データサプリーⅢの発行数について
- ・ ホームページの全リニューアルについて
- ・ 省エネ団扇販売価格の変更について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 高濃度PCB機器の一斉点検について（周知）（案）

- ・ 2023年経済産業大臣表彰候補者について
- サ 第10回 令和4年12月2日
議決事項
 - ・ 第437回通常理事会提案議案について
 - ・ 第53回定時総会までの日程（案）について
 - ・ 「会員の増加策の検討・実施」第3弾、動画による情報配信について
 - ・ 保安管理基礎講習会修了証書及び特別教育修了証の発行について
 - ・ 基礎講習委員会審議事項
 - ・ 保安管理業務講習テキストの原稿料及び音声データ作成料について
 - ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
 - ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件
 - ・ 多摩支部の規約改正について

シ 書面による決議 令和5年1月20日

議決事項

- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

ス 第11回 令和5年2月2日

議決事項

- ・ 令和5年度事業計画・予算について
- ・ 会費滞納者に対する会員資格喪失手続きについて
- ・ 倫理規程・同運用指針に基づく認知症会員への対応について
- ・ 点検マニュアル（月次点検編2020年版）の増刷について
- ・ 技術安全委員会「調査票・アンケートのお願い」について
- ・ 基礎講習委員会審議事項
- ・ データサプリーⅢの発行数について
- ・ 本部事務所移転の可否について
- ・ 特定費用準備資金等取扱規程の制定について
- ・ 法人化60周年記念準備資金の積立てについて
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

セ 第12回 令和5年3月2日

議決事項

- ・ 第53回定時総会の開催方法について
- ・ 第438回通常理事会次第（案）
- ・ 令和5年度事業計画書（案）について
- ・ 今後の会議等日程について（案）
- ・ 電気事故詳報に関する関東東北産業保安監督部提出方法等について
- ・ 太陽電池発電所の負荷遮断試験時のPAS焼損事例についての質問と回答について
- ・ 基礎講習委員会審議事項
- ・ 令和5年度の職員給与見直しについて
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 「倫理規程運用指針3」による報告

ソ 第13回 令和5年3月13日

議決事項

- ・ 第438回通常理事会提案議案について

- ・技術講習会・技術研究発表会の在庫資料の販売について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・「提案書」について

2. 委員会等関係

(1) 合同会議

ア（令和4年5月11日）第3回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、第52回定時総会関連について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況

イ（令和4年12月2日）第10回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、PCB分析下限値の検体数調査等について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況
- ・「電気使用安全月間ポスター」の申込みについて
- ・夏季省エネ推進PR用「団扇」の申込みについて

ウ（令和5年3月13日）第13回業務運営会議終了後、支部長との合同会議を開催し、第53回定時総会の開催方法等について議論し、その他報告事項等意見交換した。

- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況
- ・提案書について
- ・協会「保安規程」の変更と追加について

(2) 支部長会（開催回数5回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・令和4年度決算及び令和5年度予算スケジュールについて
- ・令和5年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針について
- ・令和5年度本部委員会等及び各支部事業計画案（骨子）について
- ・公務傷害保険の加入及び標準支部表彰規程の制定について
- ・高濃度PCB機器の一斉点検について

- ・その他
- (3) 総務委員会（開催回数10回）
 - ・倫理規程運用指針、コンプライアンス規程等、諸規程類及び業務委託契約書細目書の改正並びに認知症者への対応と会員増加策について検討した。
 - ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。
 - ・点検マニュアル編集部会（開催回数5回）
 - （「点検マニュアル（太陽電池発電設備編 2022 年版）」を発行した。
- (4) 技術安全委員会（開催回数11回）
 - ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成した。
 - ・経済産業省主唱の電気使用安全月間に「電気安全講演会」をWEBで開催した。
 - ・高圧ケーブルの不良事例に関する調査を行い、「高圧ケーブル不良事例調査結果報告」として報告書を作成した。
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・「高圧機器劣化診断」「自然災害による事故とその対策」をテーマとして「技術研究発表会」を開催した。
- (5) 定期研修委員会（開催回数10回）
 - ・第六期保安全管理定期研修会について、今後の開催スケジュールを検討し開催した。（開催回数5回）
- (6) 広報委員会
 - ・合同（3部会）委員会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
 - ・広報部会（開催回数6回）
 - ・M i R a I 編集部会（開催回数4回）
 - ・ホームページ部会（電子メールによる会議を開催した。）
 - ・会誌「電気管理技術」を発行した。
 - ・「協会ご案内（パンフレット）」を発行した。
 - ・「令和4年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
 - ・「令和4年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
 - ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
 - ・電子メールを活用し、協会ホームページを適宜更新している。
 - ・広報委員会合同会議、支部通信員会議は「新型コロナウイルス感染症拡大防止」のため中止。
- (7) 基礎講習委員会（開催回数7回）
 - ・「保安全管理基礎講習会」を3回開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会」を3回開催した。
- (8) 出版委員会（開催回数11回）
 - ・「データサプリー III」を編集した。
 - ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ 2023」（令和5年版）を発行した。
 - ・「電気管理技術者 必携」や「高圧受電設備の保守管理」に対する読者からの質問に回答した。
- (9) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数12回）
 - ・本部支部業務の均一化についての検討

- ・各支部事業の見直しに係る検討
- ・協会本部移転についての検討
- ・実務従事期間を減じることが可能となる「保安管理業務講習」について

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員の派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 公益社団法人日本電気技術者協会関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会(会長代行、副会長他)

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・需要設備専門部会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会
 - ・保安管理分科会
 - ・キュービクルJ I S原案作成委員会
 - ・保安管理小委員会
- (ウ) 一般社団法人日本電気協会関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・電気安全関東委員会 表彰選考委員会
 - ・電気安全関東委員会 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
- (エ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
- (オ) 日本電気計器検定所
 - ・関東地区証明用電気計器対策委員会
- (カ) 電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・電気安全ビデオ制作委員会
- (キ) 公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・低濃度P C B廃棄物の適正処理推進に関する検討会
- (ク) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
- (ケ) 特殊な設置形態の太陽光発電設備に関する安全確保のためのガイドライン策定委員会
- (コ) 全国電気管理技術者協会連合会
 - ・保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

令和4年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和5年3月31日現在	2,079名	74,186件	35.7件
令和4年4月1日現在	2,130名	74,636件	35.0件
増加数	△51名	△450件	
増加率	97.0%	99.39%	

なお、入会者は90名、退会者は141名(うち死亡による者14名)である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和5年3月31日現在	34	8社	26名
令和4年4月1日現在	33	7社	26名

なお、入会者は個人4名、法人1社、退会者は個人4名である。

(4) 外部表彰

ア. 黄綬褒章		1名
イ. 電気保安関係永年勤続者	経済産業大臣表彰	1名
ウ. 同	関東東北産業保安監督部長表彰	1名
エ. 同	電気安全関東委員会委員長表彰	9名

(5) 創立55周年記念祝賀会の開催

日時：令和4年7月25日(月) 13時00分開会

場所：ホテルニューオータニ 宴会場階「鶴の間」

出席：312名(来賓141名 会員171名)

(6) 令和5年新春賀詞交換会の開催

日時：令和5年1月12日(木) 12時00分開会

場所：場所：ホテルニューオータニ 宴会場階「鳳凰の間」

出席：224名(来賓109名 会員115名)

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安全管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

(1) 実技講習会

コロナ禍のため実技講習会の開催は中止とした。

(2) 例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

安全キャンペーンについて

(3) 研修会の開催

開催日 令和4年12月6日（火）喜山倶楽部 東京東南支部会員参加57名

研修内容 2022年度のPCB廃棄物処理の動向について

講師 株式会社ピースノート

(4) 講師の派遣

城南職業能力開発センターへ講師2名を派遣した。

(5) 広域災害対策訓練の実施（令和4年9月1日（木））

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

例会時の安全キャンペーン講習を実施した。

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

(1) 団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布

(2) 広報紙「MiRaI」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

(1) 受信件数 4件

(2) 内容	技術基準に関する質問	0件
	保安全管理に関するもの	4件
	電気使用合理化に関するもの	0件

5. 会員の保安全管理業務を支援する事業（他1）

(1) 情報交換会

開催日 令和4年12月6日（火）

場所 喜山倶楽部 参加者61名（内当支部会員外4名）

(2) 入会希望者面接 3回 入会希望者 3名 東京東南支部事務所

令和4年5月18日（水）、令和5年1月16日（月）、3月15日（水）

(3) 各外部団体への参加状況

・令和4年5月30日（月）東京都電気工事工業組合総代会懇親会

場所 ホテルメトロポリタンエドモンド 出席者1名

・令和5年2月2日（木）東京都電気工事工業組合賀詞交換会

- 場所 スクワール麴町 出席者 1 名
- (4) 例会時を利用した研修
- ・インボイス制度について
- 開催日 令和 5 年 3 月 2 4 日 (金)
- 場 所 日本教育会館 参加者 6 6 名

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業 (他 2)

- (1) 職務倫理確立のための情報提供、資料配付をメール・FAX 等で行った。
- (2) 倫理委員会 開催回数 7 回
- 倫理規程の徹底のため事業運営会にて討議した。

東京西北支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業 (公 1)

- (1) 電気取扱者安全衛生特別教育講習会の開催
- 感染症対策のため、計画を変更し開催せず
- (2) 保安管理セミナーの開催 支部例会を利用した技術、安全等研修会の実施
- 感染症対策のため、計画を変更し開催せず
- (3) 現地研修会の開催
- 感染症対策のため、計画を変更し開催せず
- (4) 講師派遣
- 感染症対策のため、計画を変更し開催せず

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業 (公 2)

調査項目 波及、感電事故等

公表方法 安全キャンペーンの開催 (令和 4 年 1 1 月 2 1 日) 及び支部例会時

演 題 等 事故情報の分析と事故再発防止について

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業 (公 3)

- (1) 電気使用安全月間活動において、次の活動を実施した。
- ①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布
 - ②地絡保護装置付き高圧開閉器 (PAS 等) 設置の推奨
- (2) 支部例会等により、常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動の実施
- 感染症対策のため、計画を変更し開催せず
- (3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
- ①広報誌「MiRI」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業 (公 4)

受信件数	3 件
主たる項目	相談、指導 0 件
	支援 0 件
	その他 3 件
主な内容	①保安管理業務の見積依頼

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業 (他 1)

- (1) 活動概要
- ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会、電気使用合理化各地区委員会

②入会希望者面接 開催回数 2回 3名
5月21日(土)・12月17日(土)

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業(他2)

- (1) 支部例会においての情報の提供
- (2) 倫理委員会(モラル推進委員会)今年度は開催無し

7. その他の事業

- (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。

多摩支部

1. 技術向上事業(研修・セミナー・育成事業)(公1)

電気安全の維持・向上及び事故の未然防止を図るため、以下の事業を行った。

- (1) 安全講習会(支部主催)令和4年8月26日(金)ホテルエミシア東京立川
 - ①自家用電気工作物波及事故の発生原因と防止対策について
(東京電力パワーグリッド株式会社 武蔵野制御所 制御グループ)
 - ②安全キャンペーン(本部技術安全委員会)
- (2) 電気主任技術者セミナー(本会協賛)新型コロナ感染防止対策により中止
中止により、日本電気技術者協会関東支部及び関東東北産業保安監督部のホームページにて、セミナー資料の掲載(ダウンロード可)とセミナー動画配信を実施。(会場での資料配布は無し)
- (3) 技術講習会(支部技術安全委員会主催)令和5年2月15日(水)たましんRISURU ホール
 - ①詳報作成支援システム作成方法について
(独立行政法人製品評価技術基盤機構)
 - ②無ひずみリレー試験機を使った保護継電器試験の利点・特徴
(株式会社エヌエフ回路ブロック)

2. 調査・分析・公表事業(電気事故等に関する調査、情報収集、分析公表)(公2)

- (1) 本会技術安全委員による協会内で発生した電気事故について、事故原因の分析、検証を行い、事業運営会で報告し、安全意識の向上・技術の向上を図った。
- (2) 電気安全講演会(本会主催)新型コロナ感染防止に伴いWebにより開催
 - ①最近の電気事故等について
(経済産業省 関東東北産業保安監督部 電力安全課)
 - ②NITE 電力安全センターの取り組みについて
(独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 国際評価技術本部)
- (3) 令和4年度技術研究発表会(本会主催)
 - ①高圧機器劣化診断
 - ②自然災害による事故とその対策

3. 普及啓発事業(電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及啓発事業)(公3)

本会と連携して、社会一般に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るため以下の事業を実施した。

- (1) 団扇、ポスターの配布による広報活動
 - ①団扇有償配布 275枚

月次点検時にお客さまへ渡して電気安全を呼びかけ安全意識の高揚を図った。

②団扇無償配布 520枚

町内会、自治会・コミュニティセンター等へ配布し電気安全の高揚を図った。

③ポスター配布 60枚

月次点検時にお客さまへ渡して電気安全を呼びかけ安全意識の高揚を図った。

④書籍販売斡旋

・技術研究発表会資料 17冊

・技術講習会資料 66冊

・安全キャンペーンテキスト 190冊

(2) 「MiRaI」を関連団体に配布し、広報活動を実施した。

74号～77号配布（総配布部数 19,252部）

（74号 4,962部、75号 4,827部、76号 4,794部、77号 4,669部）

(3) 自家用電気工作物の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」113冊を配布した。

(4) ホームページの活用による広報活動

「新型コロナウイルス感染症に伴う電気保安規制への対応」について随時更新を行い会員に周知した。

(5) 「多摩だより」81号、82号の発行に伴い、関連団体に配布し親睦を深めた。

(6) 立川市市民課窓口サービスセンター（立川タクロス1階）及び八王子駅南口総合事務所に電気安全パンフレットを更新して設置した。

4. 相談支援事業（技術相談、助言、支援事業）（公4）

(1) 施設者、電気工事会社からの電気保安、電気工事に関する相談、支援に応じた。

①電気関係法令に関する事項 0件

②電気管理業務に関する事項 1件

③電気安全に関する技術的事項 0件

④電気使用合理化に関する事項 0件

(2) 保安センターからの応動要請（多摩支部）0件

事業場からの電気事故、トラブル発生時の相談、対応依頼に応じ、指導、助言、状況によっては現場出向し、事故対応、事故未然防止、拡大防止などを図った。

(3) 支部事務所内相談室の充実

支部の事業活動の拠点としての事務所機能の維持と支部相談室の業務を実施した。

5. その他の事業（他1）

業務支援事業（会員の保安管理業務の支援事業）

会員相互の情報の共有化、技術の向上、親睦を深めることを目的として、協力体制を構築した。

①臨時全体会議 令和4年9月27日（火）ホテルエミシア東京立川

②安全祈願祭 令和5年1月14日（土）高幡不動尊

出席者 65名（内来賓 5名）

③緊急連絡網訓練 令和5年3月 1日（水）12時30分～13時25分

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業（公1）

（1）保安管理技術研修会（OCR・DGR等のリレー試験実技研修会）

開催日：令和4年5月23日

場所：山梨県電気会館2階研修室

参加者：14名（一般技術者及び個人賛助会員0名）

（2）広域災害対策無線通信訓練及び会員動向調査

実施日：令和4年8月31日

場所：山梨県電気会館1階支部事務所及び県外各地

参加者：6名（無線通信相手方5名）

（3）高校生を対象にした現地保安管理研修会

開催日：令和4年10月26日～11月16日まで（内4日間）

場所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所

参加者：高校生8名、派遣講師9名

（4）保安管理一般研修会（ワイヤレス給電について）

開催日：令和4年10月27日

場所：山梨県電気会館2階研修室

参加者：44名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

（5）保安管理一般研修会（技術委員トラブル体験談）

開催日：令和4年11月21日

場所：山梨県電気会館2階研修室

参加者：44名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）

（1）PAS勸奨の実施依頼

実施日：令和4年7月30日

場所：東京電力パワーグリッド(株)制御グループ

依頼数：6事業所（依頼者：5名）

（2）電気安全街頭キャンペーン

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

（3）電気安全キャンペーン講演会（高圧受電設備のトラブル事例・事故例）

実施日：令和4年9月29日

場所：山梨県電気会館2階研修室

参加者：47名（一般技術者及び個人賛助会員0名）

（4）保育園電気安全点検

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3. 技術相談、助言、支援事業（公4）

（1）ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

相談件数：0件

構成員：4名

（2）年末年始緊急応動体制の確立

期間：令和4年12月28日～令和5年1月4日

対象：支部会員受託事業所

構成員：9名

(3) 普通救命救急講習会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

(4) 試験使用機器の校正

開 催 日：令和5年2月3日

校 正 者：技術委員扱い分3名、小和田計測器依頼分4名

(5) 保護具の耐圧試験

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

4. 会員の保安全管理業務の支援事業（他1）

(1) 新入会員懇話会

開 催 日：令和4年5月23日

場 所：山梨県電気会館1階会議室

参 加 者：8名

(2) インボイス制度セミナー

開 催 日：令和4年5月26日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：50名（内一般技術者及び個人賛助会員2名）

(3) エレックスサービス保険・各種保険制度説明会

開 催 日：令和4年6月23日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：40名（一般技術者及び個人賛助会員0名）

5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 倫理学習会

開 催 日：令和4年7月28日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：39名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

神奈川支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

(1) 支部技術安全講習会

保安全管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。

今回はリモート講習会とし、安全キャンペーンを事前に録画してYouTubeで支部会員及び希望する一般の方に限定公開した。

録画場所 神奈川支部会議室

録画日時 令和4年10月24日（月）

録画公開日 令和4年10月27日（木）～限定公開

視聴者回数 205回

演題：・安全キャンペーン

・電力需給ひっ迫の影響と電力会社の今後の対応について

(2) 保安全管理技術研修会

低圧電気取扱者特別教育講習会

令和5年1月12日（木）実施予定であったが、受講希望者が満たず中止となった。

(3) 現地研修会・勉強会・セミナー

①本部電気安全講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb開催（事前

収録映像のライブ配信)となり、各支部会員は端末で視聴した。

(令和4年7月27日(水))

②本部技術講習会に参加した。

(令和5年2月27日(月)北とぴあ)

(4) 広域災害対策訓練

新型コロナウイルス感染防止の観点から濃厚接触を避けるために、地震等災害発生時における連絡通報に限定した訓練を実施した。今回も、災害伝言ダイヤル・ショートメールを使用し、現実の災害に則した連絡手段の使用を試みた。

令和4年8月30日(火)

(5) 講師派遣(外部団体の要請により講師を派遣する。)

(一財)電気工事技術講習センター等の関係団体に講師4名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

(1) 直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。

(2) 本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

(3) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第25号・第26号」を発行し、技術情報を公表した。

(4) 今年度も、新型コロナウイルス感染防止の観点から関係諸団体との会合等を中止したため電気保安に関する情報交換ができなかった。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

(1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。

①「夏季省エネ推進PR用団扇」、「電気使用安全月間ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。

②次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。

ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。

イ 支部ホームページのセキュリティを向上するためSSL化を行っている。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

(1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数50件

(2) 支部保安センターを継続させた。

(3) 本部事務局長田中様を講師に迎え、本部応動責任者会議を実施した。

(令和4年7月14日(木))

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業(他1)

(1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を録画しYouTube限定公開した。

(2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。

①毎月20日前後に、支部会議室において事業運営会を開催した。

この際、新型コロナウイルス感染防止のためリモート会議を推進した。リモート会議はマイクロソフトTeamsを用いて行い、地区例会で活用できるように会議の録画を翌月の10日までYouTubeで限定公開した。

②事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。多くの地区例会においてもリモート会議が開催された。

- (3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。
面接回数6回、被面接者24名(うち賛助会員2名)、本年度入会者19名
- (4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。
- (5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等の多くは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。
- (6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会の録画をYouTubeで支部会員に対して限定公開した。
- (7) 自家用受託施設の受託要請は42件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内12件を受託した。

6. 会員の職務倫理に関する事業(他2)

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

7. その他

本部監事により事業監査(中間)を受けた。(令和4年12月12日(月))

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

- (1) 令和4年5月19日: 第43回電気安全セミナー
富士(ラ・ホール富士) 受講者22名
- (2) 令和4年9月9日: 支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員94名中
大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施 94名が連絡
- (3) 令和4年11月22日: 第44回電気安全セミナー
沼津(沼津卸商社センター) 受講者17名
- (4) 令和5年2月17日: 一般電気主任技術者セミナー
富士(ラ・ホール富士) 受講者22名

2. 意識啓発事業(公3)

- (1) 令和4年 5月 : 静岡県東部電気工事協同組合 電気安全講習会
(東部電気工事協同組合富士支部) 中止
- (2) 令和4年10月 : 「ヒナカラムチコ」協賛
「ヒナカラムチコ」に協賛し、漏電遮断器の取り扱い等電気安全の啓蒙を図る
(昭和自動車学校) 中止
- (3) 令和4年11月17日: 第1回倫理委員会
富士(ラ・ホール富士) 富士地区45名
令和4年11月22日: 第1回倫理委員会
沼津(沼津卸商社センター) 沼津地区28名

3. 会員の業務支援業務(他1)

- (1) 令和4年7月8日: 関東電気保安協会との連絡会議 沼津なごみ
支部役員9名 保安協会5名
- (2) 令和4年度技術研修会 伊豆長岡ホテル天坊
第1部 VCB投入不具合と機構部の保安全管理について 沼津地区38名
第2部 消費税インボイスについて 富士地区47名
第3部 令和4年度安全キャンペーンテキスト・ 賛助会員 1名
事故情報の分析と事故再発防止
- (3) 令和5年1月17日: 静岡支部賀詞交換会 ホテルグランド富士
沼津地区10名、富士地区25名、賛助会員1名

埼玉支部

1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

（1）安全大会の開催（オンデマンド配信）

実施日：令和4年7月22日から8月5日

内 容：近年の自家用設備が起因した事故事例と災害事例他

（2）広域災害対策訓練（コロナ禍につき、安否確認訓練のみ実施）

実施日：令和4年8月31日

内 容：災害用ダイヤル訓練

メール連絡訓練（LINE・＋メッセージ等による全員参加の連絡訓練）

（3）技術安全講習会（オンデマンド配信）

実施日：令和5年3月1日から3月14日

内 容：高圧引込ケーブルの絶縁劣化を見逃さない！他

（4）トレーニング盤研修及び新入会員講習会

令和4年9月 「前期新入会員講習会」

「前期保護継電器トレーニング盤研修」

対象者10名

令和5年3月 「後期新入会員講習会」

「後期保護継電器トレーニング盤研修」

対象者11名

（5）講師派遣

- ・埼玉県立高等技術専門校他5施設へ講師6名を派遣した。

春日部高等技術専門校、川口高等技術専門校、熊谷高等技術専門校、熊谷高等技術専門校秩父分校、職業能力開発センター

（主な担当学科）

電気設備管理科・測定及び試験法、関係法令ほか、実技

第一種・第二種電気工事士（筆記、技能）等

- ・その他一般企業等への講師派遣

航空自衛隊入間基地 第二種電気工事士（筆記）講習

群馬支部

1. 研修・セミナー、育成事業（公1）

（1）安全講習会

令和4年10月24日 勢多会館3階大会議室にて開催した。

出席会員133名 欠席会員19名 出席率87.5% 一般参加者2名

ア.「太陽光発電設備点検について」

講師：千葉支部 支部長 鉤 裕之 様

イ.「2022年度PCB廃棄処理に関する動向について」

講師：株式会社ピースノート 伊藤 直人 様

（2）現地研修

北毛地区 令和4年10月に実施

（3）普通救命講習会

普通救命講習会を高崎地区、北毛地区、西毛地区で各地区の消防署の協力により実施した。

高崎地区 令和4年10月28日（金）

北毛地区 令和4年11月22日(火)

西毛地区 令和4年11月24日(木)

- (4) 緊急集合訓練を技術安全委員の指導の下、地区毎に行った。
令和4年9月に実施

2. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業) (公3)

- (1) 群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

- (2) 電気使用安全月間関係行事参加

新型コロナウイルスの感染症の影響により中止

- (3) 群馬支部ホームページ維持・管理

電気安全等の広報活動の情報提供を行った。

3. 会員の保安管理業務支援 (他1)

- (1) 新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。

第1回 令和4年9月20日(火) 9名(指導書による講習会)

第2回 令和5年3月23日(木) 4名(指導書による講習会)

同日に令和4年度新入会員13名を対象に継電器試験の実技講習会を実施した。

- (2) 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、他の保安法人との情報交換を行った。

令和4年12月6日(火) 関東電気保安協会群馬事業本部との情報交換会を
関東電気保安協会群馬事業本部3階会議室にて実施した。

関東電気保安協会群馬事業本部 7名

東京電気管理技術者協会群馬支部 8名

4. 会員の職務倫理の確立 (他2)

- (1) 倫理委員会

倫理委員会調査部会開催 1回

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業 (公1)

- (1) 第1回保安管理技術一般研修会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- (2) 四支部合同技術安全講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- (3) 令和4年度電気主任技術者セミナーへの参加促進

開催日: 令和5年3月17日(金) Web開催

- (4) 電気安全講演会への参加促進

開催日: 令和4年7月27日(水) Web開催

2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業 (公2)

事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付

- (1) 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止

策を推進した。

3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）

- (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付 1, 277部
- (2) 省エネ団扇の配付（役所、学校等） 695部
- (3) 広報誌「MiRaI」の配付
- (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載

4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）

- (1) 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
 - 一回目 ・開催日 令和4年8月26日（金）栃木支部事務所
 - ・試験件数 44点
 - 二回目 ・開催日 令和5年2月22日（水）栃木支部事務所
 - ・試験件数 42点

5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）

- (1) 全体会議 書面による議決とした
- (2) 事業運営会 開催数 8回
- (3) 総務委員会 開催数 8回
- (4) 技術安全委員会 開催数 8回
- (5) 安全祈願
 - ・開催日 令和5年1月19日（木）平出雷電神社
 - ・出席人数 4名
- (6) 賀詞交歓会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (7) 地区例会 7地区 合計 26回開催
- (8) 新入会者への研修会
 - ・開催日 令和5年3月6日（月）支部会議室
 - ・出席人数 3名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業（他2）

- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 令和4年度千葉支部保安管理一般研修会（2回／年）を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

開催日 令和4年7月29日（金）13時30分～16時45分

場 所 千葉市民会館大ホール

研修テーマ【1】「波及事故発生状況他」

講師・・・東京電力パワーグリッド株式会社 様

研修テーマ【2】「年次点検の重要性と問題点」

講師・・・神奈川支部 賛助会員 鈴木寿一 様

研修テーマ【3】「V C B投入不具合への応急処置と機構部の保安全管理」

講師・・・株式会社ケーイーシー 技術部 則武継雄様

②第2回保安全管理一般研修会

開催日 令和5年1月25日(水) 13時30分～16時45分

場 所 千葉市民会館大ホール

研修テーマ【1】「SOG 開閉器及び OUD 遠隔監視サービス」

講師・・・東京戸上電機販売株式会社 満岡 様

研修テーマ【2】「安全キャンペーン ～受託先で生じた事故を通して～」

講師・・・本部技術安全委員 谷畑憲二氏(かずさ地区)

研修テーマ【3】「出力10kW以上の太陽光発電の点検義務化」

講師・・・鈎 裕之氏(支部長・点検マニュアル編集主査)

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和4年7月14日、15日 9時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者=12名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鈎 裕之氏

イ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和4年11月15日、16日 9時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者=12名

講 師 井上晃一氏、實藤和真氏、鈎 裕之氏

ウ. 電気安全出前講座

開催日 令和4年6月15日 10時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者=28名

講 師 鈎 裕之氏

エ. 電気安全出前講座

開催日 令和4年12月15日 10時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者=28名

講 師 鈎 裕之氏

2. 会員の業務支援事業(他1)

(1) 測定器・試験装置の校正に係る支援事業の実施

実施日: 令和4年6月8日、6月9日、7月12日、7月13日、9月8日

令和5年1月12日、1月19日

(2) 新入会者講習会の実施

開催日: 令和4年12月14日(水) 受講者13名(欠席4名へ動画配信)

場 所: 千葉支部会議室

テーマ: 電気管理事務所の経理(確定申告)

事故事例、事故防止策 他

講 師: 支部長、副支部長、幹事

(3) 事業運営会を定期的に開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告等、支部運営の中核として機能した。構成員21名、事業監査2名、オブザーバー: 本部委員若干

名、共済会理事（8回／年）

- （4）一部の地区で地区例会を適宜開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。
- （5）広域災害対応訓練の一環として、令和4年9月1日、令和5年3月11日にSMSを用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

3. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

- （1）会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、令和4年5月23日、倫理規程に基づく活動を行った。
- （2）当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、本部へ報告した。

茨城支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

- （1）広域災害対策訓練 令和4年 9月 1日 参加者151名
- （2）技術安全研修会 令和4年10月 コロナ禍の為中止
- （3）四支部合同技術安全講習会 令和5年 2月 コロナ禍の為中止
- （4）新入会員研修会 令和4年12月 6日 参加者 7名
- （5）会員継電器研修会 令和4年12月 6日 参加者 11名
- （4）他団体への講師派遣
 - ①茨城県日立産業技術専門学院 第一種電気工事士受験対策 6日
 - ②一般社団法人古河労働基準協会 低圧電気取扱特別教育 1日

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

- （1）技術安全研修会 令和4年10月 コロナ禍の為中止

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

- （1）技術安全研修会 令和4年10月 コロナ禍の為中止
- （2）牛久かっぱ祭り（節電・電気安全対策） コロナ禍の為中止
- （3）電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布
東京電力パワーグリッド株式会社総支社及び各支社、一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区かっぱ祭り等地区催事用
- （4）支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

- （1）四支部合同技術安全講習会 令和5年2月 コロナ禍の為中止

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

- （1）技術安全研修会 令和4年10月7日 コロナ禍の為中止
- （2）一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議
令和4年12月 コロナ禍の為中止
- （3）試験器の校正 令和4年11月11日 茨城支部事務所
- （4）茨城支部賀詞交換会 令和5年1月24日 コロナ禍の為中止
- （5）事業運営会
令和4年4月1日～令和5年3月31日 茨城支部事務所 9回
- （6）拡大事業運営会
令和4年6月24日、12月13日 ホテルレイクビュー水戸 2回

(7) 技術安全委員会

令和4年4月1日～令和5年3月31日 茨城支部事務所 9回

(8) 地区会 8地区 合計 56回

(9) 電気関係諸団体の開催事業への参加 外部団体賀詞交換会出席 1回

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 技術安全研修会 令和4年10月 コロナ禍の為に中止

(2) 地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等

(2) 倫理委員会開催 1回

(令和4年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。